

<p><研究課題名></p>	<p>E-0807 (Hc-087)</p>	<p>社会資本整備における環境政策導入によるCO2削減効果の評価と実証に関する研究</p>
----------------------	----------------------------	---

<p><研究概要></p> <p>我が国の建設に関わるCO2排出量は、輸送を含めると総排出量の10%を超えるものと推定されており、地方の建設需要、地域の立地および経済構造によって、最適な削減政策が異なるものと考えられる。そこで、本研究では現状・将来の地域的社会特性（商習慣、産業構造、人口など）および実建造物の実態（位置、築年数、将来計画など）を基盤データとした上で環境パフォーマンスを評価できる環境政策検討シミュレーターを開発し、全国、都市圏、地方圏で導入可能な環境政策とその効果を把握し、最終的に、導入効果の高い環境政策として提案することを達成目標とする。</p> <p>(1) 環境政策検討シミュレーターの開発 既存のシミュレーターecoMA（東大・野口研開発）を環境政策の導入評価を可能にするために拡張機能を開発、環境政策検討シミュレーターとして公開する。</p> <p>(2) シミュレーション試行のための大都市圏でのデータ収集・実態調査（東京圏） 試行対象都市として、大都市圏調査・東京を選定し、現地建設関連産業および行政に対して実態調査を行い、環境データベースとして取りまとめ、公開する。</p> <p>(3) シミュレーション試行のための地方圏でのデータ収集・実態調査（四国） 試行対象都市として、地方圏調査・四国を選定し、現地建設関連産業および行政に対して実態調査を行い、環境データベースとして取りまとめ、公開する。</p> <p>(4) 環境政策の検討と導入効果の評価（大都市圏） 環境政策の有効性についてシミュレーターを用いて定量的に検討し、大都市圏にマッチする具体的な環境政策とその導入効果の提案を行う。</p> <p>(5) 環境政策の検討と導入効果の評価（地方圏） 環境政策の有効性についてシミュレーターを用いて定量的に検討し、地方圏にマッチする具体的な環境政策とその導入効果の提案を行う。</p> <p>(6) 環境政策の検討と導入効果の評価（全国レベル） 環境政策の有効性についてシミュレーターを用いて定量的に検討し、全国レベルの政策としてマッチする具体的な環境政策とその導入効果の提案を行う。</p>

<p><研究代表者></p>	<p>野口 貴文</p>	<p>東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 准教授（47才）</p>
----------------------	--------------	------------------------------------

No.	サブテーマ名		氏名	所属機関名・部局・役職名
(1)	環境政策検討シミュレーターの開発	◎	野口 貴文 長井 宏憲 北垣 亮馬	東京大学大学院工学系研究科 准教授 東京大学大学院工学系研究科 助教 東京大学大学院工学系研究科 特任研究員
(2)	シミュレーション試行のための大都市圏でのデータ収集・実態調査（東京圏）	○	兼松 学	東京理科大学理工学部 講師
(3)	シミュレーション試行のための地方圏でのデータ収集・実態調査（四国）	○	堺 孝司	香川大学工学部 教授
(4)	環境政策の検討と導入効果の評価（大都市圏）	○	野口 貴文 長井 宏憲 北垣 亮馬	東京大学大学院工学系研究科 准教授 東京大学大学院工学系研究科 助教 東京大学大学院工学系研究科 特任研究員
(5)	環境政策の検討と導入効果の評価（地方圏）	○	河合 研至 藤本 郷史	広島大学大学院工学研究科 准教授 広島大学大学院工学研究科 助教
(6)	環境政策の検討と導入効果の評価（全国レベル）	○	曾根 真理	国土交通省国土技術政策総合研究所 主任研究官